

# バルブ型ポンプ 病棟でのご使用方法

125mL / 200mL / 400mL

※金属を使用していません。

Argyle™ Fukuroi Multi-Channel™ Drainage Set

## バルブ型ポンプの構造

### 排出口

貯留物を計量・排出を行う時に開放します。

### 逆止弁

逆止弁が付いており、貯留物が逆流するのを防ぎます。

### 容量目盛

排液量の測定を行う時は排出口キャップを外し、ポンプを垂直にして行います。

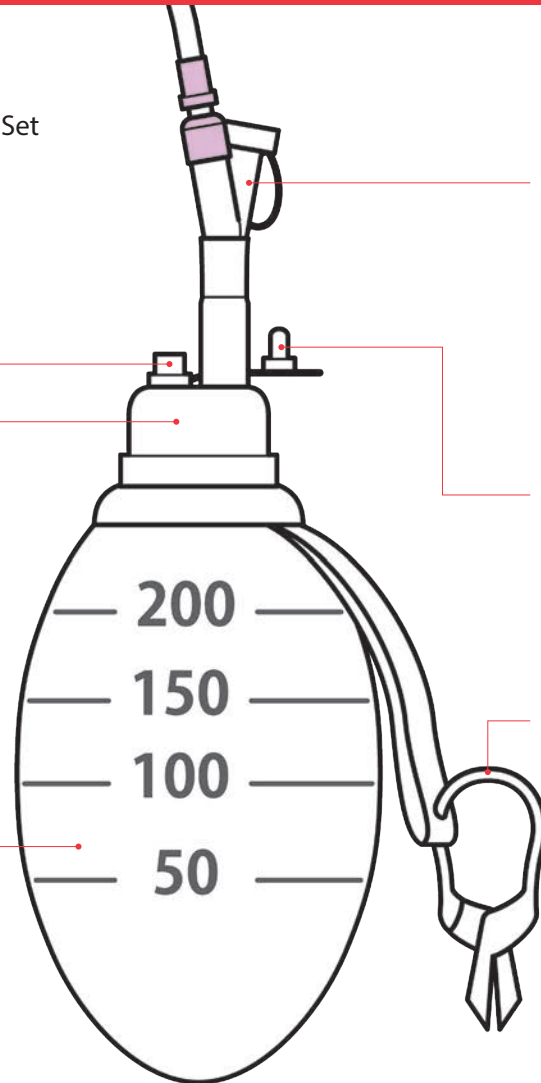
### Yアダプタ

ポンプとドレナージカテーテルを繋ぐ吸引口です。カテーテルに付属されている専用のコネクタでロック可能です。

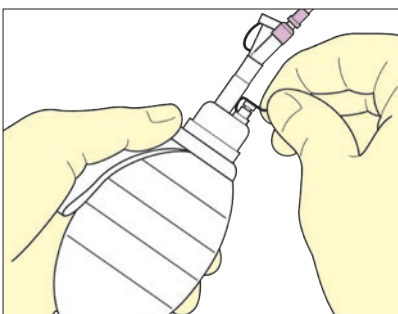
### 排出口キャップ

排出口を閉じるキャップです。吸引を始める前に閉じます。

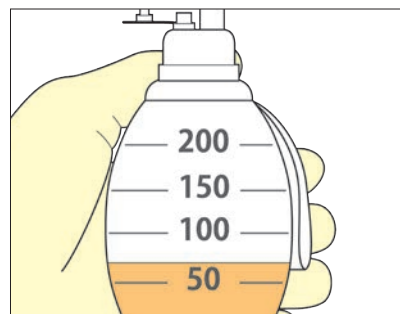
### 固定用クリップ



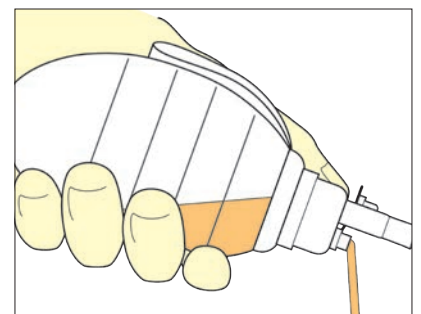
## 1. 排液の計量／排出



1. 排出口を上にした状態で排出口キャップを開けます。

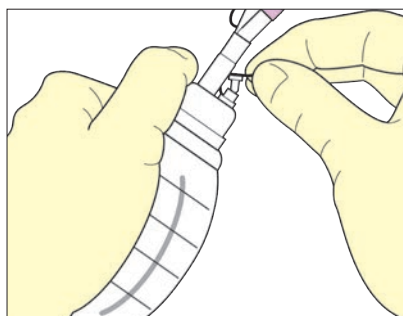


2. ポンプを垂直に持って、本体側面の容量目盛りで計量します。

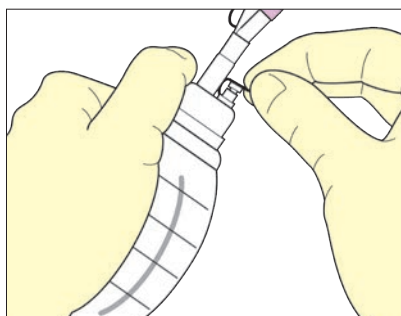


3. バルブ型ポンプを傾け、排出口から排出します。

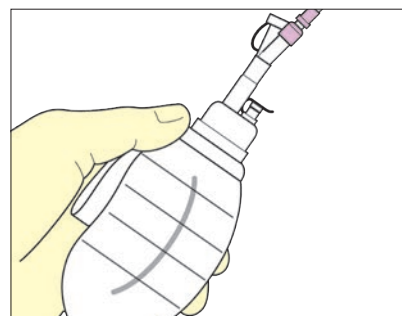
## 2. 吸引操作の再開



4. 静かに握るようにバルブ型ポンプを圧縮し、ポンプ内の空気を排出します。



5. ポンプ内の空気を十分に排出した状態で排出口キャップを閉じます。

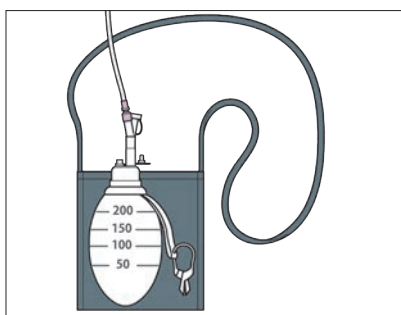


6. ポンプを放すと吸引を開始します。

※ 初回吸引操作時は始めにバルブ型ポンプを圧縮して正しく作動するかを確認してください。

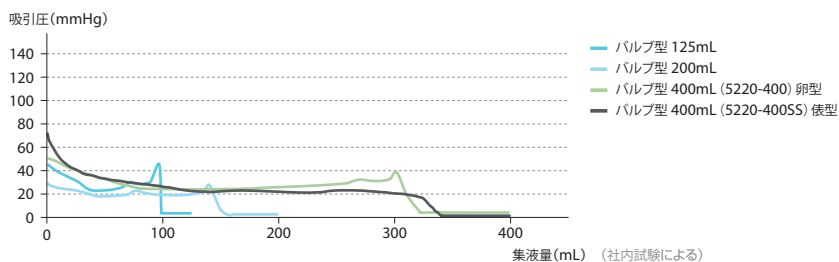
※ 各接続部の接続状態やポンプの吸引状態は適宜観察してください。

## 3. ポシェットに収納します



7. 携帯用のポシェットを付属してありますので、離床の際はポシェットをお使いください。

### 吸引圧と集液量



販売名 : マルチチャンネル ドレナージ ポンプ  
医療機器届出番号 : 09B1X00004000147  
製造販売元 : フォルテグロウメディカル株式会社



お問い合わせ先  
カーディナルヘルス株式会社  
Tel : 0120-917-205  
[cardinalhealth.jp](http://cardinalhealth.jp)